



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

2学期終業式を迎えて

本日、2学期の終業式を迎えることができました。

2学期を振り返ってみると、たくさんの出来事が思い出されます。新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大の中でスタートをきった2学期。校内での感染症対策を再度見直すとともに、日課も4校時日課からスタートして徐々に日課を戻していくという流れをとり、子供たちの安全・安心の確保に努めました。保護者の皆様にも御協力いただき、大きな感染が起きることなく、無事に教育活動を行うことができました。新型コロナウイルス感染症が落ち着き少しずつ日常に戻りつつあった学期半ば。学校行事もできることを考えて実現させていきました。運動会は、内容も考慮しながら、3部制という形をとらせていただきました。どの学年も、活動を工夫しながらも子供たちの力を最大限引き出すことに努めました。子供たちは、仲間と共に素晴らしい演技を創り上げてくれました。また、今年度実施できた遠足は、子供たちにとって貴重な時間となりました。学校を離れ普段と異なる場所での活動は、学校生活で培ってきた力を活かすことができる場となり、自分自身の成長を感じられるよい機会になりましたし、視野を広げるきっかけにもなりました。6年生は、修学旅行に行くことができませんでしたが、1月に実施する修学遠足で、仲間と共に思い出に残る活動にしていきたいと思っています。

教育活動を進めていく上で、新型コロナ

ウイルス感染症については、まだまだ配慮していかなければならない状況ではありますが、今後も工夫して子供たちの活動を充実していきたいと思っています。

さて、本日の終業式で3つのことを伝えました。1つ目は、子供たちの素晴らしさに対して「ありがとう」という言葉を伝えました。2学期の始業式に、「みんなで助け合って、支え合って、前を向いて進んでいく2学期にしましょう」と話しました。そのことが実現できていた姿がたくさん見られたことに対し、感謝の言葉を伝えました。2つ目は「一年の計は元旦にあり」という言葉から、新年に目標を立てることについて話をしました。元旦に御家族で、一年間の目標を紹介し合ってほしいと思っています。3つ目は、命を大切にすることについてです。交通事故に合わないよう気を付けてほしいと話しました。横断歩道を渡る時には、青でも左右を確認し車が止まっているのを確認して渡ること、飛び出しはしないことを伝えました。交通量が多くなる年末年始は、特に注意をするように御家庭でも話していただきたいと思っています。

今学期も多くの方々に、支えていただきました。PTA本部や運営委員の皆様、保護者の皆様、地域で子供たちを見守ってくださる方々、まもり隊の方々、民生委員・児童委員の皆様の支えの中で、子供たちの安全が守られた2学期となりました。温かな眼差しが、子供たちの成長にも繋がりました。感謝申し上げます。来年もどうぞよろしく願いいたします。皆様にとって良い年になりますようお祈り申し上げます。